

# UP! Uozumi-higashi Press

魚住東中トリプルD &lt; Dream, Design and Do it &gt;

2017.4.7(金) 第1号



## 進級おめでとう

二年生、三年生の皆さん、進級おめでとうございます。今日から皆さんはそれぞれが新しい学年となりました。

新三年生は、最上級生として全ての学校行事の牽引者となり、下級生に対し指導をしたり、この魚住東中学校の伝統を伝える役割を担ったりします。さらに、義務教育の最後の学年ということで、自分の進路を決め、大人になる本格的な扉を開けていかなければなりません。

新二年生は、来週の月曜日に入學してくる一年生に、この魚住東中学校での生活のことや、心構えなどを直接教えていく役割を担います。また、三学期には三年生に代わり、生徒会・各委員会や部活動などを引き継ぎ、学校を引っ張っていかなければなりません。それぞれが昨年度よりも大きな責任を持つこととなります。



pinda.jp - 6731971

そんな皆さんに、新年度の始めにあたり、これから始まる生活で大切にしてほしいことがあります。

中学校は「大人になるための学校」です。ある本によれば、「大人」とは「豊かな経験をもとに、正しい判断ができる人」「自己のコントロールができる人」「相手が誰であれ、コミュニケーションをとってくれる人」のことを言うそうです。大人になろうという自分が子どものままでいたい自分に勝って、本当の大人として自立するにはどうしたらよいのでしょうか。大人になる不安を恐れて何もしない、何も変わらないでは、もちろんいつまでたっても大人の面が出てきません。それではどうすればよいでしょう。

例えば10年後の自分はどのような大人になっているのか、自分はどのような大人になりたいのか、自分という人間にはどんな良い点がありどんな点が不足しているのか、何をすれば良い点を伸ばし不足している点を補えるのかなどを考え行動することが、大人としての成長を促してくれると言えるでしょう。

そして、「大人になるための学校」をめざして、本年度も私の学校経営のスローガンを「魚住東中トリプルD」としました。「Dream, Design and Do it」の頭文字を取って『トリプルD』です。「夢や目標を持ち、その達成に向けてしっかりと計画を立てた上で、実行に移す」という意味です。

「目標が達成できない」、つまり「失敗」は誰にでもあることです。人間成功よりも失敗することの方が多いたと思います。でも、失敗してもよいではありませんか。問題は、失敗したあと、同じ失敗を繰り返さない方法を考えることなのです。失敗は恥ずかしいことではありません。失敗を恐れて何もしないことの方が恥ずかしいことなのです。

たくさん失敗を肥やしにして、「一歩大人に近づけたな。」と思える一年にしていましょ。みなさんの頑張りを期待します。

### 《 教頭先生の自己紹介 》

4月より、岩澤教頭の後任として、魚住東中学校の教頭となりました小倉寛樹と申します。7年前までこの魚住東中学校で、保健体育の教師として勤務しておりました。再びこの学校で働くことができることを大変嬉しく思っています。これからは、教頭という立場で少しでも魚住東中学校の生徒が楽しく、豊かな学校生活を送ることができるよう全力を尽くしたいと考えています。東中の生徒のみなさん、より良い学校を目指し一緒に頑張りましょう。保護者の皆様、地域の皆様とも折に触れてお会いする機会があるかと思います。何かお気づきのことなどございましたら、お気軽にお声をかけて頂いたら嬉しく思います。よろしくお願いいたします。